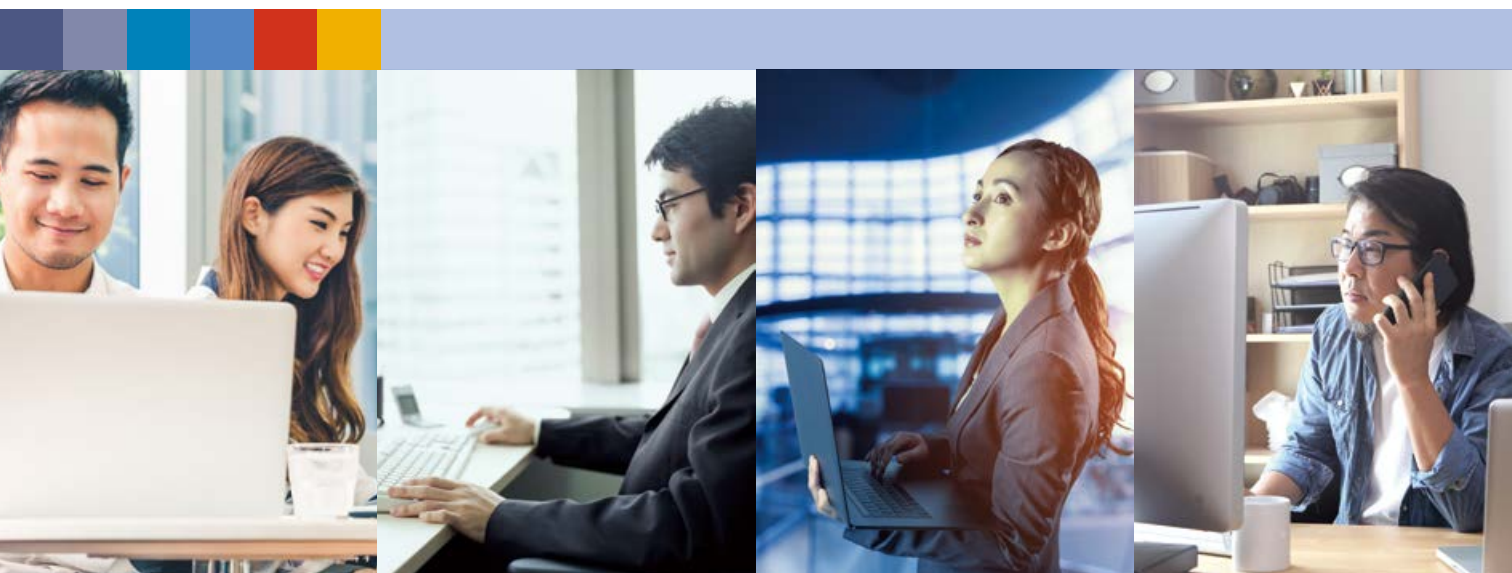


第50回 株主通信

2018年3月期第2四半期

2017年4月1日から2017年9月30日まで



株主の皆様へ	1
上半期業績ハイライト	3
特集1 中期経営計画の進捗	5
特集2 働き方改革への取り組み	
お客様の働き方改革への貢献	7
社内の働き方改革	9
個人投資家様向けオンライン 会社説明会開催のご案内	10

国内外でビジネスを拡大し、
中期経営計画の最終年度に向けて、
更なる成長をめざします

代表取締役社長

岩本敏男

中期経営計画

NTT DATA : ASCEND
Rise and grow our global brand

2017年3月期—2019年3月期

NTT DATA 2019年3月期 目標

連結売上高

2兆円超

調整後
連結営業利益額

50%増^{※1}

※1 対2016年3月期(調整項目:新規領域への投資増分)

2018年3月期
上半期業績
のポイント

1

好調な国内事業が牽引し、
年間業績予想に対して、順調に進捗

2

2016年に実施した旧Dell Services部門の
譲り受けに伴う統合作業も順調に進捗

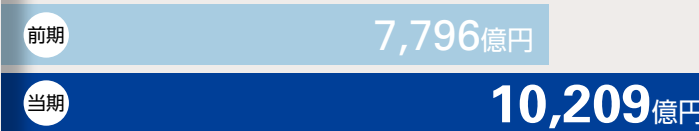
受 注 高



前期比 ▲2.9%
▲287億円



売 上 高



前期比 +31.0%
+2,413億円



営業利益



前期比 +14.8%
+67億円



親会社株主
に帰属する
四 半 期
純 利 益



前期比 ▲24.8%
▲72億円



中 間
配 当 金^{※2}



前期比 +0.5円



※2 配当金は、2017年7月1日を効力発生日とした株式分割(普通株式1株を5株に分割)を考慮して記載しています。

1 2018年3月期上半期の業績について

全体として、通期業績予想に対して順調に進捗しています。

受注高については、前期比で減少していますが、これは前期に国内外で複数の大型案件の獲得があった反動減によるものであり、年度当初に想定したとおりの結果となっています。

売上高については、旧Dell Services部門の譲り受けによる北米事業の拡大や、海外の一部子会社における決算期統一による連結月数の増によるプラス影響もあり、前期比で大きく増加しています。

営業利益については、特に好調な国内事業が牽引し、前期比で増益となりました。

なお、親会社株主に帰属する四半期純利益については、旧Dell Services部門の統合作業を順調に進めており、年度当初に想定したとおりの統合作業が発生していることなどにより前期比で減少しています。

2 当期の通期業績予想について

受注高、売上高、営業利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともに、年度当初に想定したとおりのペースで進捗していることから、通期業績予想は変更していません。引き続き、中期経営計画で定めた戦略を着実に実行し、通期業績予想の達成に向けて取り組んでまいります。

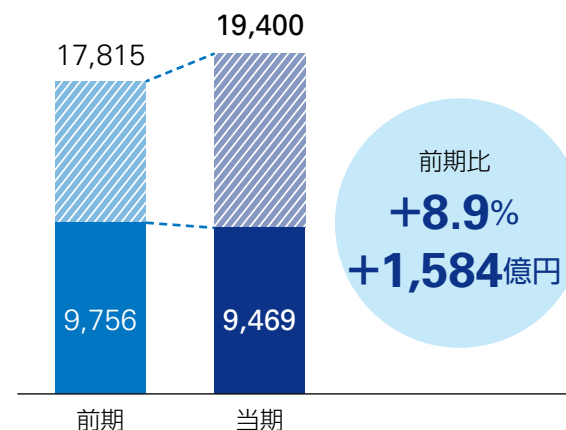
3 株主還元方針と当期の配当金について

当社は、今後の持続的な成長のために必要な事業投資や技術開発に資金を振り向け、事業投資から得られるリターンにより企業価値を向上させるとともに、業績動向や財務状況も総合的に勘案して配当を決定し、安定的に実施してまいります。

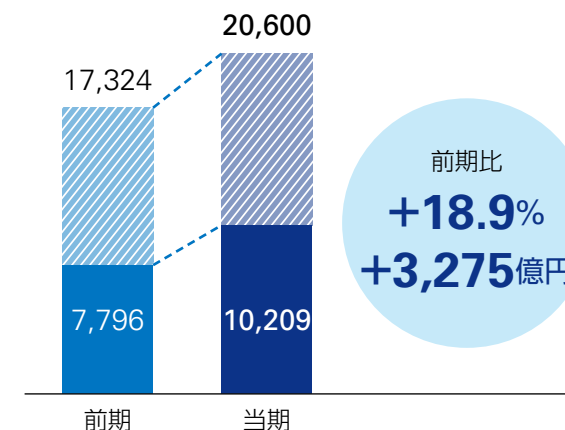
2018年3月期の年間配当金は1株当たり15円を予定しており、中間配当金は、1株当たり7.5円とさせていただきます。

当期の通期業績予想 (単位: 億円)

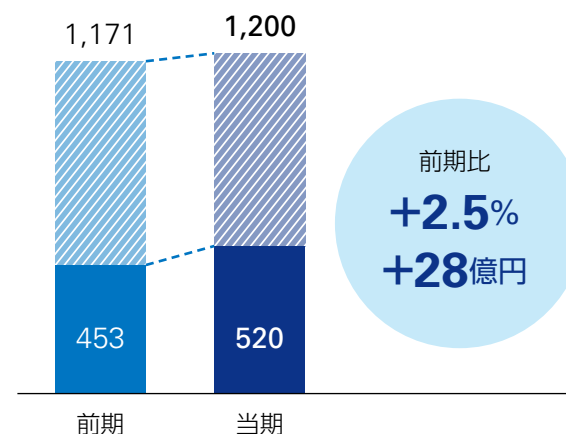
受注高



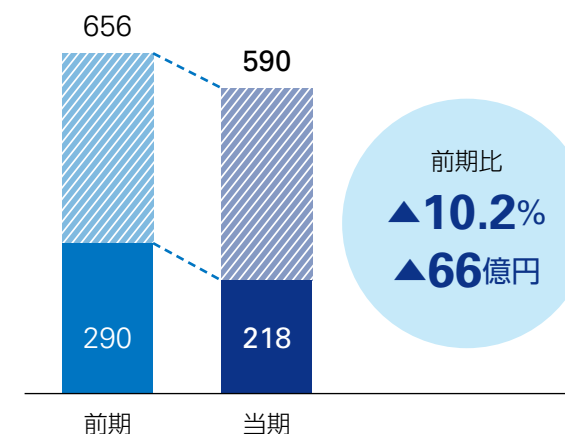
売上高



営業利益



親会社株主に帰属する当期純利益



前期 ■ 上半期実績 ■ 下半期実績 / 当期 ■ 上半期実績 ■ 下半期予想

中期経営計画(2017年3月期—2019年3月期)では、ローカルプレゼンスの向上を中核テーマとし、連結売上高2兆円超、調整後連結営業利益額※50%増(対2016年3月期)を目標として定め、グローバル共通戦略「リマーケティングの更なる深化」と「技術革新による価値創造」に取り組んでいます。

NTT DATA : ASCEND

Rise and grow our global brand

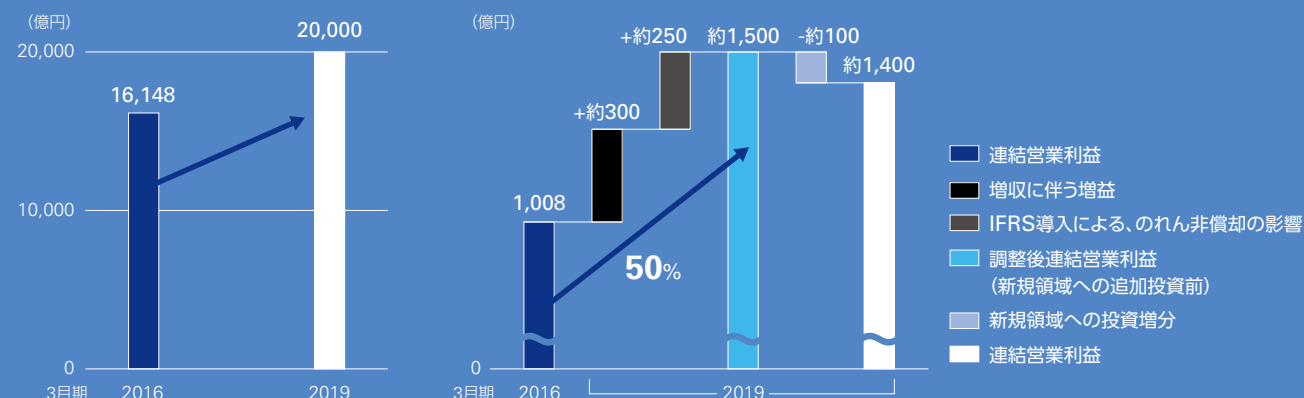
2017年3月期—2019年3月期

リマーケティング
の更なる深化

技術革新による
価値創造

Driving Principles

① 連結売上高 2兆円超へ ② 調整後連結営業利益額※ 50%増(対2016年3月期)



リマーケティングの更なる深化

- 環境変化を好機と捉え、各国の特性に合わせた成長戦略で、既存市場の更なる拡大と新規市場の創出を加速

取り組み事例 スペイン・サバデル銀行のBPO契約を獲得

スペインを代表する大手銀行であるBanco Sabadellと12年間の大型アウトソーシング契約を締結しました。BPOソリューションでお客様業務の見える化・効率化を図り、コスト削減、業務改善に貢献していきます。また、RPA技術※P8参照の活用を更に加速し、お客様のビジネス成長への更なる貢献をめざします。

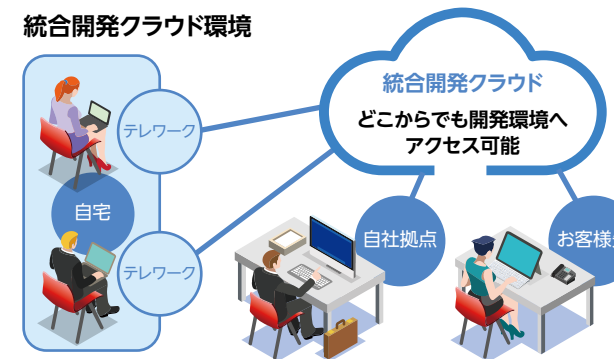
技術革新による価値創造

- 生産技術革新により、お客様の競争力のコアとなるシステムやサービスを早期かつ柔軟に提供
- グローバルの最先端技術の活用により、これまでにない仕組みやビジネスをお客様と共創

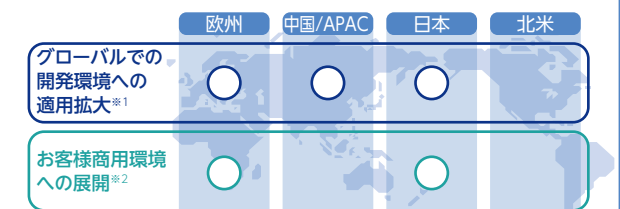
取り組み事例 統合開発クラウドの国内外への積極展開

システム開発の技術・ノウハウの標準化や自動化を進める生産技術革新の取り組みの中で、システム開発環境をクラウド上に集約し、自宅や外出先でもシステム開発が可能になる「統合開発クラウド」の適用を推進しています。国内外の開発環境への適用範囲拡大や、お客様商用環境への展開を更に進めることで、開発の生産性・俊敏性の向上とコスト削減を実現します。

統合開発クラウド環境



統合開発クラウドの適用状況



※1 国内開発環境への適用拡大／中国オフショア開発環境・欧州グループでの開発環境への適用開始

※2 欧州における商用提供開始／金融機関様向けクラウドサービスとしてサービス開始

お客様の働き方改革への貢献

政府において「働き方改革実現会議」が開催されるなど、「働き方改革」に対する世間的な関心が高まっています。長年、IT業界でも長時間労働の解消が継続的な課題となっていますが、当社もこうした働き方改革に先進的に取り組むとともに、「働き方改革」のお役に立てるソリューションを提供することで、お客様の働き方改革も推進しています。

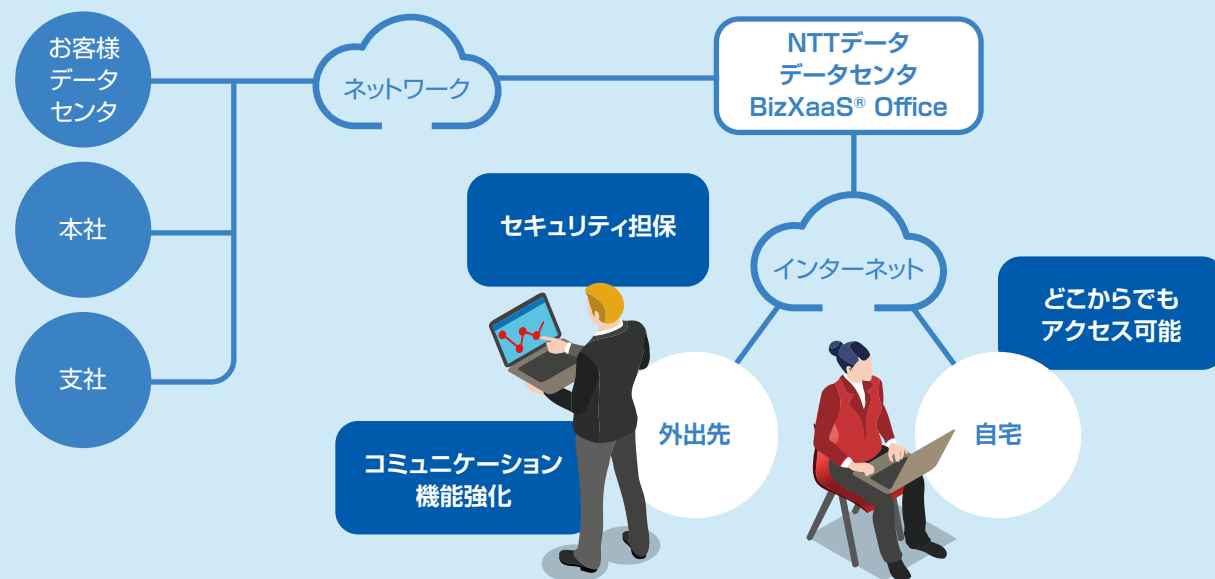
NTTデータが提供する「働き方改革」

ソリューションの一例

BizXaaS® Office

NTTデータでは、基本業務に必要なオフィス環境をクラウド上で提供することで、社内外どこからでも利用できるようになるサービスを提供しています。働き場所が柔軟になり業務効率化につながるだけでなく、Web会議等により、チーム・組織間のコミュニケーションの活性化も期待できます。また、オフィス環境と同レベルのセキュリティを担保し、どの機器からでも安心してご利用いただけます。

社内外の様々な端末から「いつものオフィス環境」を利用できるようにすることで、テレワークの推進など、企業の働き方改革に貢献していきます。



NTTデータが提供する「働き方改革」

ソリューションの一例

RPAソリューション WinActor

AIやIoTなどの最先端技術の活用が進む中で、人が実施するパソコン上での定型的な操作をソフトウェアのロボットにより自動化するソリューションが注目されています。RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)と呼ばれ、これにより、定型作業にかかる稼働・コストの削減、誤入力等の事務ミス防止等を可能とします。

NTTデータでは「WinActor(ウインタクタ)』と呼ばれるRPAツールを販売しており、Excelやブラウザはもちろん、個別に開発された基幹システム等まで、Windows端末から操作可能なあらゆるアプリケーションの操作手順を業務シナリオとして自動化できるソリューションを提供しています。



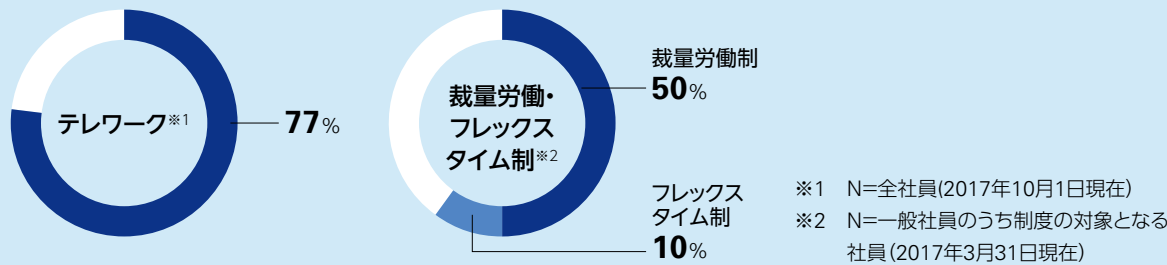
WinActorの特長(他のツールとの違い)

あらゆるアプリケーションを自動化可能	高いソースコード解析技術	×	高い画像解析技術
予備知識がなくてもシナリオ作成可能	直感的に操作可能な画面	×	完全日本語対応
コンパクト設計でスモールスタートに最適	PC1台でも動作	×	命令作成も短時間

社内の働き方改革

NTTデータの取り組み事例
柔軟な働き方環境の整備

ワークスタイル・イノベーションを実現する具体的な働き方の一つとして「テレワーク」を導入しており、社員の8割程度が活用しています。このほか、裁量労働制やフレックスタイム制などの制度を整備し、時間と空間にとらわれない柔軟な働き方を追求しています。



NTTデータの取り組み事例
テレワーク・デイへの参画

2017年7月24日のテレワーク・デイに約8,750名の社員が参画し、テレワークもしくは時差通勤・休暇取得を行いました。テレワーク実施者数は参加企業中でも最大規模となりました。

テレワーク・デイ: 総務省、厚生労働省、経済産業省、国土交通省、内閣官房、内閣府がオリンピック・パラリンピック東京大会の混雑緩和のために、開催日にあたる7月24日に一斉にテレワークを推奨する国民運動

内訳	実施人数	割合
テレワーク	2,950	34%
時差通勤	3,300	38%
休暇取得	2,500	28%
合計	8,750	100%

個人投資家様向けオンライン会社説明会開催のご案内



当社への理解を深めていただくことを目的に、個人投資家の皆様を対象にした会社説明会を下記の日程にて開催いたします。

事前登録等が不要で、どなたでもご参加いただけるようインターネット上で開催いたしますので、是非ご覧ください。

2018年2月21日(水) 20:00～21:00

IR室 室長 瀬戸口 浩

【オンライン会社説明会】

下記の閲覧アドレスをクリックしてください。



※開催1週間程度前に弊社ページが表示されます ※開催時間になったら閲覧可能となります
※PC等での閲覧に際しては、事前に利用環境(音声または動画の推奨環境)を当該サイトにてご確認ください

株主コミュニケーション

マイナンバーに関する手続きについて

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係の手続きで必要となります。このため、株主様からお取引の証券会社等へマイナンバーをお届出いただく必要がございます。

【株式関係業務におけるマイナンバーの利用】

法令に定められたとおり、支払調書には株主様のマイナンバーを記載し、税務署へ提出いたします。

主な支払調書

- 配当金に関する支払調書
- 単元未満株式の買取請求など株式の譲渡取引に関する支払調書

会社概要

商号	株式会社エヌ・ティ・ティ・データ
本社	〒135-6033 東京都江東区豊洲三丁目3番3号 豊洲センタービル 電話: (03) 5546-8119 (IR室) URL: http://www.nttdata.com/jp/ja/
設立年月日	1988年5月23日
資本金	142,520百万円 (2017年9月30日現在)
従業員数	連結: 115,907名 当社単体: 11,486名 (2017年9月30日現在)

マイナンバーのお届出に関するお問い合わせ先

● 証券口座にて株式を管理されている株主様

お取引の証券会社までお問い合わせください。

● 証券会社とお取引がない株主様

下に記載の三井住友信託銀行 証券代行部までお問い合わせください。

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	定時株主総会・期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
上場取引所	東京証券取引所市場第一部
公告方法	電子公告 (当社ホームページ URL: http://www.nttdata.com/jp/ja/) ただし、事故その他やむを得ない事由によって 電子公告による公告をすることができない 場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
証券コード	9613

お知らせ

- 口座振替 (特別口座から証券会社に開設した振替口座に株式を振替えること) の手続きについては、以下の三井住友信託銀行のフリーダイヤルまでお問い合わせください。

お問い合わせ先:

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

電話: ☎ 0120-782-031 (平日9:00~17:00)

株式に関する届出及びご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様のご住所変更などのお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。

特別口座の株式についてのご照会及びご住所変更などのお届出は、上記のフリーダイヤルまでお願いいたします。